

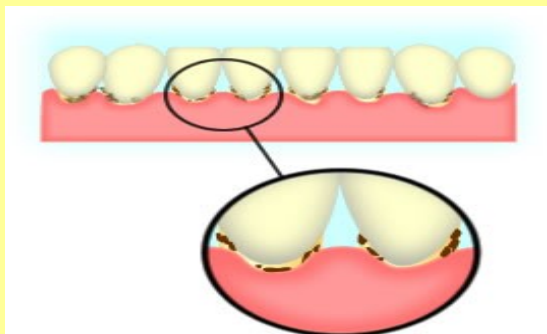


即効！ フロス・テクニック



外からよく見える歯の表側。そして、舌で触られる裏側。
表と裏の汚れは、見た目や感触でわかり、お掃除しないと目立つし不快感もあるので、みなさん、毎日お掃除していますよね。
では、歯と歯のあいだのお掃除は？
歯の隣接面は、目立たない場所ですが、じつは、みがき残しの多いトラブル多発地帯。
歯ブラシの届かない隣接面。
汚れに気づきにくい場所ですが意外とその面積、広いのです。

隣接面って、どこのこと？



隣りの歯と接している面のことを「隣接面」と言います。簡単にいうと、歯と歯のあいだになって隠れている面のことです。
この隣接面、とても汚れが溜まりやすくお掃除がしにくい、むし歯や歯周病の危険地帯。
歯ブラシの毛先がなかなか届かない場所なのです。

なぜ「フロス」が効くの？



「ただの糸だ」とあなどるなかれ。もっとも掃除しにくい面の汚れをクルリと一度に絡め取るスグレモノなのです！まずは使ってみてください。多くのかたが口にするのは、「歯みがきしたのに、まだこんなに汚れていたの！」「こんな臭いがするの？」ということ。それまでさほど注目していなかったご自分の隣接面が、いかに汚れていたかを「新発見」してみてください。

歯科のおすすめ！ デンタル・フロス

【e-floss】

唾液で4倍のスポンジ状に。
通しやすく除去力も充実。



万能型！

【デンタルフロス】

平たいフロスで
歯ぐきに優しい。

